

## ★人工知能と知識処理研究会 (AI)

専門委員長 清 雄一 副委員長 櫻井祐子・大園忠親

幹事 藤田桂英・中島 悠 幹事補佐 松崎和賢

日時 12月21日(水) 10:00~17:30

会場 九大・西新プラザ(〒814-0002 福岡市早良区西新 2-16-23)

議題 「コンテキストを意識した知識の利用」及び一般

午前 セッション1(10:00~11:00)

1. 作詞者-歌手間の情報量と作詞者分類難易度との関係について ○森田光紀・菊地真人・大園忠親(名工大)
2. 顕著性マップを用いた将棋用ニューラルネットワークの可視化 ○仲宗根元徳・菅原俊治(早大)
3. Density-based Bias-Free Automatic Chart Generation for Rhythm Games  
○Zhao Yifan・Tsunenori Mine(Kyushu Univ.)

セッション2(11:20~12:20)

4. コンテキストを考慮したAR整理整頓支援システムの試作  
○金子友南・安江洸希・菊地真人・大園忠親(名工大)
5. 社内研修で記された振り返り文章のモダリティ推定 ○山田 誠・峯 恒憲(九大)
6. 社内研修の振り返り文章からの人物推定結果に基づくクラスター分析 ○竹内幹太・峯 恒憲(九大)

午後 セッション3(13:50~14:50)

7. RGB-Dカメラを用いた体積推定技術による視覚障害者の食事支援の検討  
○徳井太郎・大崎湧也・永野有希恵・高村大輝(慶大)・長岡雄一(東京視覚障害者生活支援センター)・平塚義宗(順天堂大)・大澤博隆・栗原 聡(慶大)
8. 認知行動療法と臨床査定で取得される多種データへの人工知能技術の適用—精神状態の識別及び治療アウトカムの予測—  
○重枝裕子(国立精神神経医療研究センター)・西村拓一(北陸先端大)・竹林由武(福島県立医科大)・樫原 潤(東洋大)・村中誠司(阪大)・中島 俊(国立精神神経医療研究センター)・青木俊太郎(福島県立医科大)・押山千秋(北陸先端大)・国里愛彦(専修大)・菅原大地(筑波大)・辻 拓将(帝京大)・大井 瞳・矢部魁一・杉田 創・加藤典子・伊藤正哉(国立精神神経医療研究センター)
9. 精神の超高精細ケアにおける知識構造化—臨床における様々なコンテキストへの適応に向けて—  
○押山千秋(北陸先端大)・重枝裕子・豊田彩花・加藤典子・伊藤正哉(国立精神神経医療研究センター)・西村拓一(北陸先端大)

セッション4(15:10~16:10)

10. 修得科目に基づく学生のクラスタリングと履修順序の可視化 鈴木大助(北陸大)
11. 講師レポートによる対照学習を用いた成績推定 ○上野恭平・峯 恒憲(九大)
12. キーワードに基づく学習状況報告文の生成手法の提案 ○小橋駿平・峯 恒憲(九大)

セッション5(16:30~17:30)

13. Agent based Modeling and Reinforcement Learning for optimal allocation of resources  
○Rashmi Tilak・Toshiharu Sugawara(Waseda Univ.)
14. マルチエージェント資材搬送問題における動作遅延に対応した自律分散アルゴリズムの提案  
○宮下裕貴(清水建設)・山内智貴・菅原俊治(早大)
15. ト多様性を満たすためのグルーピングとダミー追加を組み合わせたアルゴリズム  
○大石慶一郎・清 雄一・田原康之・大須賀昭彦(電通大)

### 【問合先】

AI研究会幹事

E-mail: ai-staff@mail.ieice.org